

2017年3月期 上半期 株主通信

2016年4月1日～2016年9月30日

SCSK株式会社

証券コード：9719



代表取締役社長 谷原 徹

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本冊子では、2017年3月期上半期の連結業績の概要とともに、2020年3月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けた今年度の取り組みについてご報告させていただきます。

2017年3月期 上半期連結業績について

当上半期（2016年4月1日～9月30日）の売上高は、前期から今期にかけての大型案件の反動減があったものの、前期から引き続き好調な金融業顧客向けを中心にシステム開発売上高が堅調に増加したことに加え、保守運用・サービス売上高がほぼ全ての業種に渡って増加したことを背景に、前年同期比1.7%増の157,412百万円となりました。営業利益は、増収に伴う増益に加えて、業務品質向上・効率化施策による開発生産性の向上もあり、外形標準課税の増加など各種の費用増を吸収した上で、前年同期比5.7%増の14,723百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比6.8%増の15,781百万円となり、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業収益の増加に加えて、会計基準の変更による税効果の計上もあり、前年同期比20.7%増の13,286百万円となりました。

2017年3月期 通期連結業績予想について

当上半期の業績は概ね堅調な業績でありましたが、海外の政治経済情勢並びに金融資本市場の動向などを勘案した上で、2016年4月28日に公表しました通期の業績予想は据え置くことといたしました。

今年度事業戦略について

当社グループは、昨年度、2020年3月期を最終年度とする中期経営計画を発表し、営業収益の中期的な高成長に向けて、「サービス提供型ビジネスへのシフト」「時代の変化を捉えた戦略的事業の推進」「グローバル展開 第2ステージ」の3つの基本戦略を推進しております。今年度は、その中でも特に、サービス提供型ビジネスへのシフト、並びに、新規戦略的事業の立ち上げといった事業構造・事業ポートフォリオの転換に注力するとともに、経営基盤・収益力強化に向け、さらなる業務品質の追求や生産性の向上に取り組んでおります。また、人を活かす会社づくりにおいて、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ、健康経営、人材育成も欠くことのできない経営施策として継続して取り組んでおります。

中期経営計画の目指す姿

事業構造の転換 (脱労働集約型ビジネス) ・
ダイナミックな成長戦略の実行を図り
高収益成長を目指す

基本戦略

- ① サービス提供型ビジネスへのシフト
- ② 時代の変化を捉えた戦略的事業の推進
- ③ グローバル展開 第2ステージ

経営基盤強化

- ① 業務品質の追求
- ② 事業収益力の強化
- ③ 業務効率の向上
- ④ 働きやすい職場環境の醸成・健康経営
- ⑤ 人材育成

中期経営計画最終年度 (2020年3月期) 目標

営業利益
500億円

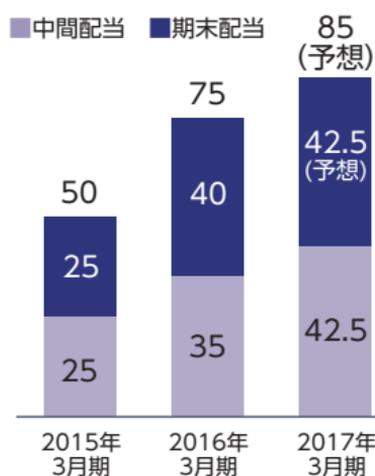
営業利益率
10~12%

ROE
15%

2017年3月期 上半期連結業績ハイライト

売上高	1,574億円	前年同期比	1.7%
売上総利益	384億円	前年同期比	4.6%
販売管理費	237億円	前年同期比	3.9%
営業利益	147億円	前年同期比	5.7%
経常利益	157億円	前年同期比	6.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	132億円	前年同期比	20.7%

1株当たり配当金 (単位:円)



営業利益 / 営業利益率 (単位:億円 / %)



2017年3月期 通期連結業績予想

売上高	3,300億円	前期比	1.9%
営業利益	330億円	前期比	3.8%
経常利益	340億円	前期比	1.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	250億円	前期比	7.3%

株主通信の発行に寄せて

当社では、株主・投資家の皆様とのコミュニケーション向上を図るため、当社ホームページにおけるIR関連情報の開示充実など様々な取り組みを進めております。

株主の皆様にも少しでも早く情報をお届けするため、上半期決算発表後速やかに、決算のご報告を中心にまとめたサマリー版を「株主通信」としてホームページに掲載するほか、当社の取り組みをより詳しくご理解いただくためのトピックスなどを加えた「中間報告書」を、株主の皆様へ配当通知書とともに12月にご発送する予定です。

今後とも、皆様のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年10月



単元未満株式をお持ちの皆様へ

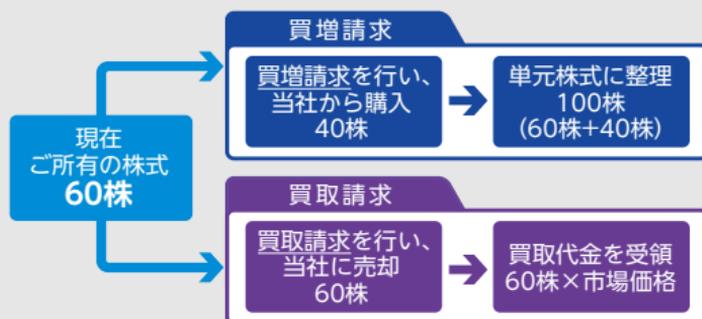
単元未満株式の買増および買取制度のご案内

当社の株式は単元株式数（売買単位）を100株としておりますので、100株に満たない株式（単元未満株式）は市場では売買することはできません。

単元未満株式は当社に対して買増請求および買取請求することができますので、ぜひご利用ください。

詳しくはこちら↓

<https://www.scsk.jp/ir/information/pdf/scsk/kaimashikaitoriannnai.pdf>



- 買増および買取請求をする際には、お取引先の証券会社など（口座管理機関）にお問い合わせの上、お手続きください。
- 特別口座に記録されている単元未満株式の買増または買取請求をされる場合は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお問い合わせの上、お手続きください。

SCSK株式会社

〒135-8110 東京都江東区豊洲三丁目2番20号 豊洲フロント